令和９年度　油木高等学校　県外からの生徒受入実施計画書

≪学校のＰＲポイント≫

○　地域との連携による実践的な学び
　「知る」「学ぶ」「体験する」「つながる」をテーマに、地域の人々と協働した教育活動を展開。地域の文化や産業を学び、課題解決に取り組むことで、生徒の主体性と実践力を育む。

○　小規模校ならではのきめ細やかな指導
　町内唯一の県立高校として、少人数であることを生かし一人一人に寄り添った教育を実現。地域資源を活用した探究的な学びを通じ、生徒の「生き抜く力」を育む。

≪受入実施計画の内容≫

県外からの受入人数

・２名程度（男子１名・女子１名）

実施に当たり県外の生徒へＰＲする取組

○　安全・安心な寮生活
　平成 28 年（2016 年）に新築された寄宿舎「芝蘭寮」は、木造２階建てで、清潔感と温かみのある居住環境。規則正しい共同生活により、遠方からの入寮生も安心して学習や部活動に専念することができる。

○　神石高原町の手厚い支援制度
　各種検定の受検料補助や海外研修費の補助等、様々な支援制度により、学校生活をより豊かなものにすることができる。

○　国際的視野を育む学び
　町の補助による海外語学研修や地域連携プログラムを通じ、グローバルな視野を身に付けることができる。

○　キャリア形成を促す学び
　地域と連携した実践的な探究活動は、進学・就職にも直結。

生徒の住まい、食事等

【住居の形態（下宿、寮等）】
・寮

【受入可能人数】
・男子１名、女子１名

【月額】
・13,500 円（令和８年度現在）※食費を除く

【食事の回数】
・２食（朝・夕）
・昼食は、宅配弁当を利用可

【入居条件】
・集団生活を送ることになるため、自らを律して行動できる生徒
・寮の規則を守ることができる生徒
・他の生徒や職員との良好な人間関係の構築ができる生徒

【備考】
・原則２人１部屋

高等学校ホームページ等ＵＲＬ

yuki-h.hiroshima-c.ed.jp